

サンタさんは、トナカイのむらへ
クリスマススイフに ソリを
あんないしてもらおう トナカイを
えらびにきます。

えらばれる

トナカイは

みんなの あこがれのまど。

まっかな おはなの トナカイ

ポスも、サンタさんのやくに

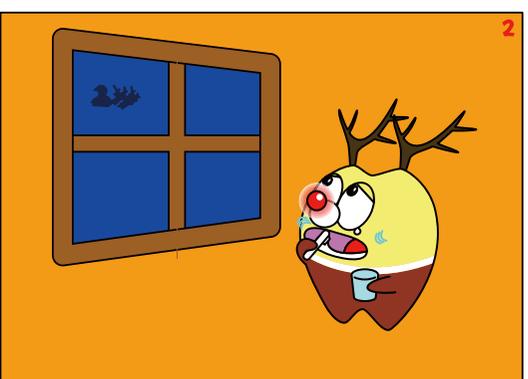
たちたいけれど、むりだと

あきらめていました。

それでも サンタさんに

ほめられた はみがきだけは

きちんと しょくごにしていました。



そんなポーズは、

そのまっかな

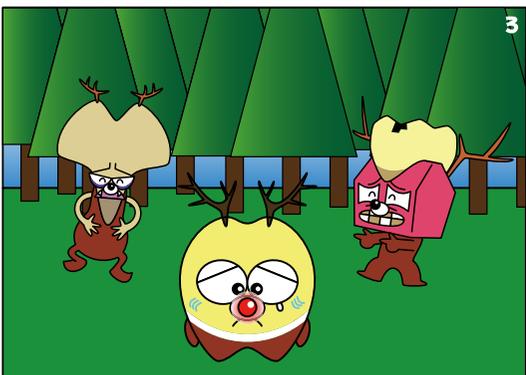
おはなのために

いつも みんなに

わらわれて

ないて

ばかりいました。



やってきました。

サンタさんが

ポストのもとに

しつこる

ツリーのかざりつけを

あきらめて

クリスマススイフのひ、

きりのふかい

ある

4



ぞっぴ、ぐらぐらにきました。

「あかはなのポヌくん、

こんやは とても

きりが ふかいから

きみの そのピカピカの はと

あかくひかるはなで、

わたしの ソリの まえを

てうして あんないして

くれないかい？」



ポスは

おおよろこび。

じぶんの はと

だいきらいだった

あかいはなが

サンタさんの

やくにたつのです。



ポスは ソリの

せんとくにたって

サンタさんを

あんないしました。

いまでは ポスが

みんなの

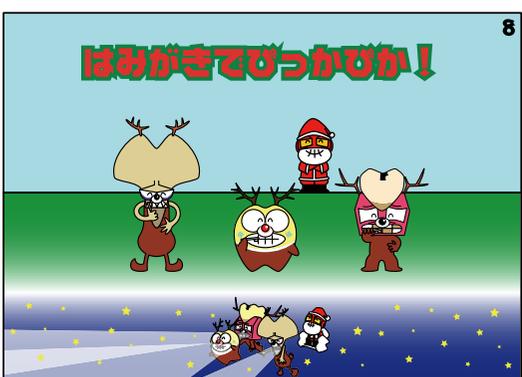
あこがれのまどです。



いつも ないていた ポスは
じぶんに じしんを
もつようになり、
あかいはなも だいすきに
なりました。

ポスを わらいものに していた みんなも
ポスに あこがれて
きれいに はみがき
するようになりました。

そしてみんなのはも
ぴかぴかになって
いまでは みんなのは
で
てらしています。



サンタさんは、
 まいとし
 トナカイにのって
 クリスマスに
 せかいじゅうの
 みんなに
 フシゼントを
 くばっています。
 でも、みんなが
 ねむるよるの
 そらはまっくらです。
 サンタさんは
 いつもこまっ
 いました。

